

学生のための

オンライン授業導入ガイド Ver.3.0

文化学園大学 オンラインAG
(情報IR ワーキング)

2022年度の授業は、対面授業を基本としつつ、新型コロナウイルス感染症の感染状況及び教育効果の一層の向上が期待される場合は、オンライン授業も併用いたします。「オンライン授業って言われても…」 「どんな授業があるの？」 「何を準備したらよいの？」 と不安になっている学生の皆さんも多いと思います。

オンライン授業をはじめて受講するため学生のために基本的な知識を「ざっくり」理解するためのスタートガイドをつくりました。このガイドを読んでオンライン授業の準備をしてください。

1.はじめに

●オンライン授業とは

授業の一部または全部の時間について、教員と学生が直接対面せずに、インターネット等で遠隔(オンライン)の授業(教授-学習)を行うことです。

●このガイドの目的

まず、スタートガイドではオンライン授業の導入編として

- オンライン授業を受講するために準備すべきことを知る
- オンライン授業のプラットフォームとして使用する「Google Classroom」の概要を知る
- オンライン授業のタイプを知る

ことを目的としています。

実際の授業では、科目ごとのルールや、使用する機器やアプリケーションが多くなりますが、基本として書かれている内容を理解してください。

オンライン授業のために

2. 準備すること

● Bunka KNet アカウント(学校Googleアカウント)

文化学園大学から付与されるアカウント(wu.....@bunka-wu.ac.jp)です。各種のWebシステムやサービスを利用する際に必要になります。パソコン、スマートフォン、タブレットなどで使用可能なよう準備してください。設定方法は入学時に配付した「Bunka KNet 教育系ネットワーク利用手引き」を確認してください。

● 機器

パソコンを利用した受講を推奨しますがこれがない場合は、タブレットやスマートフォンでも受講可能です。ただし、画面の大きさや機能に制限がありますので注意してください。パソコンを用意する場合には、カメラ、マイク・スピーカーが搭載されたものを準備してください。その他、学科により推奨する機能やスペックが異なりますので所属学科の先生に確認してください。

● インターネット回線

自宅など受講する環境で適切に利用できるインターネット回線の準備をお願いします。新たに、インターネット回線を敷設する場合には、プロバイダの契約や回線工事に数週間の時間を要する可能性がありますのでご注意ください。

モバイルWi-Fiやスマートフォンなどモバイル回線によるインターネット通信を利用する場合には、契約プランの容量をご確認ください。期間や容量による速度制限があるプランの場合には、容量が不足する可能性があります。

オンライン授業にむけてまずは

3. Google Classroomの概要を理解しよう

本学でのオンライン授業では、Google Classroomを教材の提供、課題の提出などのプラットフォームとして使用します。基本操作を身につけてください。

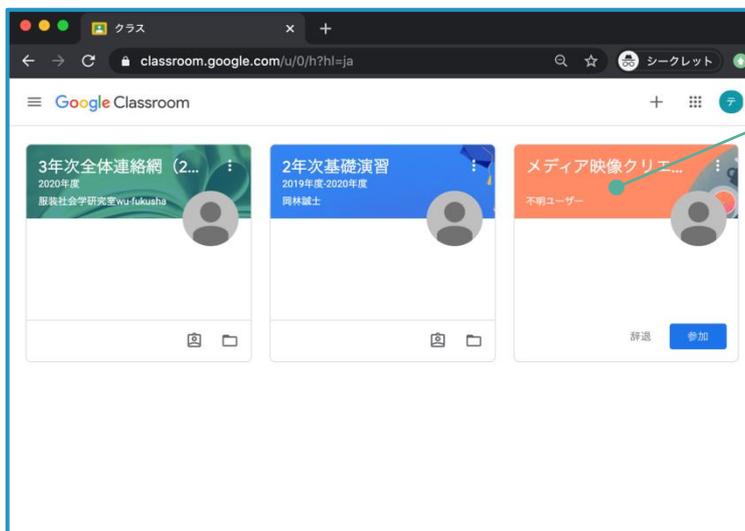


Google Classroomは、教員と学生のコミュニケーションを円滑にする学習管理アプリです。授業ごとに「クラス」と呼ばれるコミュニティを作成することができ、教員と学生の間でのコミュニケーションをオンライン上で実現、その内容を可視化することができます。

【Google Classroomへ入り方】

① Google ページ
(<https://www.google.co.jp/>)から、**学校Googleアカウント**
(wu...@bunka-ac-jp)
でログイン。

② アプリからGoogle Classroomを
選択して入ります。



【Google Classroomへ入ると】

履修した科目ごとにクラスルームページがあります。
このクラスルームから授業資料をダウンロードしたり、作成したレポートや課題をアップロードして提出します。
その他、様々な機能でオンライン授業を円滑に進めることをサポートしてくれます。

操作の詳しい方法は 別紙
『**学校Googleアカウント**』の**変更方
法と、Google Classroomへの参加
の方法**』をご覧ください。

操作の詳しい方法は 別紙
『**Google Classroom の登録と利用
方法【初回用】**』
をご覧ください。

オンラインでの\ざっくりとした／

4.授業のタイプ

オンライン授業というと授業の映像を配信する形態を思い浮かべがちですが、以下のように映像以外の資料等を配信して行うものも含まれます。

オンライン授業

タイプ①

テキスト・教材配付型

講義資料などの学習資料や課題が配信され、学習するタイプ

非同期：学生は時間割の授業時間に拘束されません。メール等で教員への質問や学生同士の意見交換を行うことができます。

タイプ②

オンデマンド型

映像・音声・スライドなどの学習資料が配信され、視聴しながら学習するタイプ

非同期：学生は時間割の授業時間に拘束されません。メール等で教員への質問や学生同士の意見交換を行うことができます。

(2021年度のみ)一部の総合教養科目は時間割に縛られない「タイムシフト科目」として開講されます。

タイプ③

ライブ型

ビデオ会議システムを用いて授業をライブ配信して双方向で学習するタイプ

同期：教員と学生は決められた時間に授業を行います。授業時に教員への質問や学生同士の意見交換をすることができます。

Google Class room

Google Drive

Gmail

YouTube

Google meet

ZOOM

オンライン授業に
使用する主なツール(アプリ)



オンラインでの\ざっくりとした／

授業のタイプ① テキスト・教材配付型

テキスト・教材配布型

講義資料などの学習資料や課題が配信され、学習するタイプ

- 非同期：学生は時間割の授業時間に拘束されません。GoogleClassroomやメールを通じて教員への質問や学生同士の意見交換を行うことができます。

	事前	学習(教授-学習)	事後
教員	<ul style="list-style-type: none">・資料、教材の準備 (レジュメ・ワークシートなど)・資料、教材の提供・配信 GoogleClassroomを使用して資料を学生に配信する。	<ul style="list-style-type: none">・質問への対応 学生の質問にメール、チャット等に対応する。・学生の意見交換の場を設ける 授業期間中何度かは、学生の意見交換の機会を設ける。	<ul style="list-style-type: none">・学習(学修)成果の把握 提出された課題を評価し、何らかの方法でフィードバックする。
学生	<ul style="list-style-type: none">・資料の受け取り GoogleClassroomにログインして授業資料をダウンロードする。 	<ul style="list-style-type: none">・課題に取り組む 授業資料をもとに与えられた課題を行う。授業時間に拘束されない。・質問・意見交換 質問がある場合は指示された方法で教員に問い合わせる。	<ul style="list-style-type: none">・リアクションペーパー、課題の提出 指定された期日までにGoogleClassroomを用いて課題を提出(アップロード)する。 

授業のタイプ② オンデマンド型

オンデマンド型

映像・音声・スライドなどの教材・学習資料が配信され、視聴しながら学習するタイプ

- 講義風景の映像、パワーポイントに音声を収録したもの、音声のみものなどマルチメディア教材にはいくつかタイプが含まれます。
- 非同期：学生は時間割の授業時間に拘束されません。GoogleClassroomやメールを通じて教員への質問や学生同士の意見交換を行うことができます。
- 一部の総合教養科目は時間割に縛られない「タイムシフト科目」として開講されます。（2021年度のみ）

	事前	学習(教授-学習)	事後
教員	<ul style="list-style-type: none"> ・マルチメディア教材の準備 (講義風景の録画、録音、スライド+音声などの収録・編集) ・マルチメディア教材の提供・配信 GoogleClassroomを使用して、教材データやアクセスURL等を配信 	<ul style="list-style-type: none"> ・質問への対応 学生の質問にメール、チャット等で対応する。 ・学生の意見交換の場を設ける 授業期間中何度かは、学生の意見交換の機会を設ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習(学修)成果の把握 提出された課題を評価し、何らかの方法でフィードバックする。 
学生	<ul style="list-style-type: none"> ・マルチメディア教材の受け取り GoogleClassroomにログインして教材・授業資料をダウンロードする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材を視聴しながら課題に取り組む 教材を視聴しながら学習・課題を行う。授業時間に拘束されない。 ・質問・意見交換 質問がある場合は指示された方法で教員に問い合わせる  	<ul style="list-style-type: none"> ・リアクションペーパー、課題の提出 指定された期日までに GoogleClassroomを用いて課題を提出(アップロード)する。 

授業のタイプ③ ライブ型

ライブ型

ビデオ会議システムを用いて授業をライブ配信して双方向で学習するタイプ

- 同期：教員と学生は決められた時間に授業を行います。授業時に教員への質問や学生同士の意見交換をすることができます。

	事前	学習(教授-学習)	事後
教員	<ul style="list-style-type: none">・資料・教材の準備・資料・教材の提供・配信、GoogleClassroomを使用して、教材や、ビデオ会議システムのログイン方法を通知する。	<ul style="list-style-type: none">・ビデオ会議(ZOOMまたはGoogleMeet)で授業を行う。時間割で指定された時間に授業を行う	<ul style="list-style-type: none">・学習(学修)成果の把握 提出された課題を評価し、何らかの方法でフィードバックする。
学生	<ul style="list-style-type: none">・資料の受け取り GoogleClassroomにログインして授業資料をダウンロードする。ビデオ会議のログイン方法を把握する。	<ul style="list-style-type: none">・ビデオ会議(ZOOMまたはGoogleMeet)へ参加する。時間割で指定された時間に パソコン、タブレット、スマートフォンなどからビデオ会議に参加して受講する。	<ul style="list-style-type: none">・リアクションペーパー、課題の提出 指定された期日までに GoogleClassroomを用いて課題を提出(アップロード)する。

ライブ授業
(双方向同時配信)

 または 

